

第4回経営審議会資料・まとめ

■第3回経営審議会・議事要旨

- ・200 m³を超えるところで、新たな水量区分を設けてはどうか。【審議事項1】
- ・増加率がどの使用水量区分でも10%に近い形であるため、パターン③-2またはパターン④は理解が得やすいと考えられる。【審議事項2】
- ・公衆浴場用の使用料改定は継続審議。【審議事項3】

【審議事項1】200 m³を超えるところでの新たな水量区分の設定について

- ・第3回経営審では、下水道の使用水量が多い事業所は資力も高いと類推し、新たな水量区分の設定をご提案いただいたところ。一方、月平均使用水量が1,000 m³を超える使用者の属性は工場や商業施設、医療機関や介護事業所など様々であり、使用水量の多さは必ずしも資力とは比例しないと考えられる。
- ・加えて、本市は既に県内自治体の中でも累進度が2番目、また、水量区分の最上位の単価も6番目と高水準となっている（資料1ご参照）。
 - これらにより、新たな水量区分の設定は現状以上の負担感を少数の使用者に求めることになり、「増加率がどの使用水量区分でも10%に近い形」という前回審議会の方針から大きく外れるため、事務局としては見送りたいと考えるが、委員の皆様のご意見を伺いたい。

【審議事項2】増加率がどの使用水量区分でも10%に近い形での使用料の試算について

- ・前回ご議論いただいた本方針を踏まえ、派生パターンを以下のとおり検討した（資料2ご参照）。
 - パターン③-2：増収見込額を全て超過使用料（累進あり）に配賦（5円刻み）
 - ③-3：③-2から一部を基本使用料に配賦（5円刻み）
 - パターン④：増収見込額を基本使用料・超過使用料に概ね平均的に配賦（1円刻み）
 - ④-2：④から全ての水量区分で10%を超えないよう調整（1円刻み）
 - ④-3：④から5円刻みに調整

<各パターンの考察> ※○△×は安定経営の観点から設定したため、ご覧になる立場によって変化する。

○パターン③-2は超過使用料のみへの配賦のため、使った量に比例する点で納得感が得やすい。

○パターン③-2と③-3は累進度が若干改善している。

×パターン③-2と③-3は中間層で増加率の上下が入れ替わるため、最も使用者が多い水量帯への影響よりも増加率が低く出る水量帯が存在する。

○パターン④と④-2は概ね10%となるよう配賦しているため、現状の負担感はほぼ変わらない。

○パターン③-3と④-2は全ての使用水量帯で増加率が10%を超えない。

○パターン④-2は増加率の使用水量帯毎の偏りが最も小さい。

×パターン④-2は他のパターンより若干、平均改定率が低い。

△パターン④と④-2は累進度が若干上がっている。

×パターン④-3は5円刻みで特に0~20 m³を低く設定せざるを得ず、現状の負担感から大きく変わる。

×パターン④-3は5円刻みで累進させたため、累進度は大きく上がっている。

→どのパターンでの改定が望ましいか、委員の皆様のご意見を伺いたい。

【審議事項3】公衆浴場用の使用料改定について

- ・前回の事務局提案（基本使用料の新規設定）について、引き続き、委員の皆様のご意見を伺いたい。

資料 1

■ 県内自治体の累進度等（税抜き）

※各自治体のHP及びR5決算統計より作成。従量使用水量及び基本水量は特筆されていない限り、本市と同様に2ヶ月分で記載。

※1ヶ月と2ヶ月の算定を合わせようとする適用される水量区分の意味が変わってしまうため、加工は実施していない。

※例えば「101㎡以上」や「100㎡を超える分」など表現は様々だが、資料の趣旨に影響はないため、表現は統一していない。

団体名	基本 使用料 (円)	基本水量		従量使用料単価					備考
		有無	～㎡	最低 (円)	～㎡	最高 (円)	㎡～	累進度 (倍)	
岐阜市	2,160	×		35	20	166	20,000	4.7	
大垣市	2,328	○	20	117	200	137	201	1.2	大垣・墨俣地域
高山市	1,300	○	10	130	30	190	101	1.5	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
多治見市	1,200	○	10	130	30	240	101	1.8	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
関市	2,560	○	20	134	40	146	81	1.1	
中津川市	1,900	○	10	150	10	230	101	1.5	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
美濃市	2,100	○	15	147	30	179	101	1.2	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
瑞浪市	1,800	○	10	140	20	205	101	1.5	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
羽島市	1,530	○	10	147		147	11	1.0	従量制なし・単月計算のため、1ヶ月の使用水量
恵那市	3,600	○	20	165	40	230	200	1.4	
美濃加茂市	1,540	○	10	150	50	185	501	1.2	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
土岐市	1,600	○	10	140	20	200	101	1.4	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
各務原市	550	×		90	20	200	201	2.2	
可児市	670	×		80	10	175	251	2.2	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
山県市	2,000	○	10	150	50	170	100	1.1	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
瑞穂市	3,200	○	20	150	60	180	181	1.2	
郡上市	2,400	○	15	170	60	190	101	1.1	
下呂市	1,715	○	10	143		143	11	1.0	従量制なし・単月計算のため、1ヶ月の使用水量
海津市	1,600	○	10	160		160	11	1.0	従量制なし・単月計算のため、1ヶ月の使用水量
岐南町	1,650	○	20	92	1,000	107	1,000	1.2	
笠松町	2,700	○	20	150	1,000	174	1,000	1.2	※令和7月4日より改定予定
養老町	2,200	○	10	148		148	10	1.0	従量制なし・単月計算のため、1ヶ月の使用水量
北方町	1,300	○	10	135		135	10	1.0	従量制なし・単月計算のため、1ヶ月の使用水量
坂祝町	1,400	○	10	150	50	185	500	1.2	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
川辺町	1,500	○	10	140	50	210	201	1.5	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
八百津町	1,450	○	10	145	20	184	51	1.3	単月計算のため、1ヶ月の使用水量
御嵩町	1,500	○	10	150	50	185	501	1.2	単月計算のため、1ヶ月の使用水量

■パターン③-2 増収見込額を全て超過使用料（累進あり）に配賦

①一般用 (単位：円)

増収見込額	570,522,826
配賦後見込額	569,799,335
判定	OK

②公衆浴場用 (単位：件、㎡、円)

	単価	数量	合計
基本使用料	0	6	0
超過使用料	20	36,000	720,000
合計			720,000

③合計 (単位：円、%、㎡)

	R8-R11合計	単価
使用料（改定後）	6,527,765,949	159.98
使用料（改定前）	5,957,246,614	146.00
平均改定率		9.60%
判定	OK	
(参考) 有収水量	40,803,059	

(単位：円、%、倍)

区分	改定前	配賦額	改定後	増減率
基本使用料	550	0	550	0.00%
0㎡～20㎡	90	10	100	11.10%
21㎡～50㎡	150	15	165	10.00%
51㎡～100㎡	170	20	190	11.80%
101㎡～200㎡	185	20	205	10.80%
201㎡～	200	20	220	10.00%
累進度	2.22		2.20	

(単位：件、円)

算定基礎	数量
調定件数	1,049,960
0㎡～20㎡	17,626,441
21㎡～50㎡	13,423,487
51㎡～100㎡	3,426,257
101㎡～200㎡	813,661
201㎡～	5,369,213
合計	40,659,059

(単位：円)

増収見込額	金額
基本使用料	0
0㎡～20㎡	176,264,410
21㎡～50㎡	201,352,305
51㎡～100㎡	68,525,140
101㎡～200㎡	16,273,220
201㎡～	107,384,260
合計	569,799,335

◆配賦割合・配賦額

(単位：%、円)

基本	配賦割合	0.0%
使用料	配賦額	0
超過	配賦割合	100.0%
使用料	配賦額	569,799,335

◎使用料早見表

(単位：㎡、円、%)

使用水量 /1か月	月額				年額			
	改定前	改定後	増加額	増加率	改定前	改定後	増加額	増加率
10	1,175	1,275	100	8.50%	14,100	15,300	1,200	8.50%
20	2,675	2,925	250	9.30%	32,100	35,100	3,000	9.30%
30	4,275	4,700	425	9.90%	51,300	56,400	5,100	9.90%
50	7,675	8,500	825	10.70%	92,100	102,000	9,900	10.70%
100	16,925	18,750	1,825	10.80%	203,100	225,000	21,900	10.80%
500	96,925	106,750	9,825	10.10%	1,163,100	1,281,000	117,900	10.10%
1,000	196,925	216,750	19,825	10.10%	2,363,100	2,601,000	237,900	10.10%
2,000	396,925	436,750	39,825	10.00%	4,763,100	5,241,000	477,900	10.00%
3,000	596,925	656,750	59,825	10.00%	7,163,100	7,881,000	717,900	10.00%
5,000	996,925	1,096,750	99,825	10.00%	11,963,100	13,161,000	1,197,900	10.00%
10,000	1,996,925	2,196,750	199,825	10.00%	23,963,100	26,361,000	2,397,900	10.00%
15,000	2,996,925	3,296,750	299,825	10.00%	35,963,100	39,561,000	3,597,900	10.00%
20,000	3,996,925	4,396,750	399,825	10.00%	47,963,100	52,761,000	4,797,900	10.00%

(参考) 改定後の基本使用料・超過使用料の構成比 ※公衆浴場用を除く

(単位：円、%、ポイント)

区分	改定前	構成比	改定後	構成比	増減比
基本使用料	577,478,000	9.7%	577,478,000	8.8%	▲ 0.9
超過使用料	5,379,048,614	90.3%	5,949,567,949	91.2%	0.9
合計	5,957,246,614	100.0%	6,527,045,949	100.0%	

<パターン③-2の特徴>

- ・基本使用料へ配賦していないため、有収水量の増減による影響が大きい。
- ・他のパターンと異なって5円刻みを採用しているため、水量区分ごとの増加率に凹凸があるが、特に使用が少ない水量帯では水量区分に対する増加率ほどの影響は受けず、限定的（月額等に占める基本使用料の割合が高いため）。
- ・中間層で増加率の上下が入れ替わるため、最も使用者が多い水量帯への影響よりも増加率が低く出る水量帯が存在する。
- ・累進度は若干改善している。

■パターン③-3 ③-2 から一部を基本使用料に配賦

①一般用 (単位：円)

増収見込額	570,522,826
配賦後見込額	569,598,945
判定	OK

②公衆浴場用 (単位：件、㎡、円)

	単価	数量	合計
基本使用料	0	6	0
超過使用料	20	36,000	720,000
合計			720,000

③合計 (単位：円、%、㎡)

	R8-R11合計	単価
使用料(改定後)	6,527,565,559	159.98
使用料(改定前)	5,957,246,614	146.00
平均改定率		9.60%
判定	OK	
(参考)有収水量	40,803,059	

(単位：円、%、倍)

区分	改定前	配賦額	改定後	増減率
基本使用料	550	20	570	3.60%
0㎡～20㎡	90	10	100	11.10%
21㎡～50㎡	150	15	165	10.00%
51㎡～100㎡	170	15	185	8.80%
101㎡～200㎡	185	15	200	8.10%
201㎡～	200	20	220	10.00%
累進度	2.22		2.20	

(単位：件、円)

算定基礎	数量
調定件数	1,049,960
0㎡～20㎡	17,626,441
21㎡～50㎡	13,423,487
51㎡～100㎡	3,426,257
101㎡～200㎡	813,661
201㎡～	5,369,213
合計	40,659,059

(単位：円)

増収見込額	金額
基本使用料	20,999,200
0㎡～20㎡	176,264,410
21㎡～50㎡	201,352,305
51㎡～100㎡	51,393,855
101㎡～200㎡	12,204,915
201㎡～	107,384,260
合計	569,598,945

◆配賦割合・配賦額

(単位：%、円)

基本	配賦割合	3.7%
使用料	配賦額	20,999,200
超過	配賦割合	96.3%
使用料	配賦額	548,599,745

◎使用料早見表

(単位：㎡、円、%)

使用水量 /1か月	月額				年額			
	改定前	改定後	増加額	増加率	改定前	改定後	増加額	増加率
10	1,175	1,285	110	9.40%	14,100	15,420	1,320	9.40%
20	2,675	2,935	260	9.70%	32,100	35,220	3,120	9.70%
30	4,275	4,685	410	9.60%	51,300	56,220	4,920	9.60%
50	7,675	8,385	710	9.30%	92,100	100,620	8,520	9.30%
100	16,925	18,385	1,460	8.60%	203,100	220,620	17,520	8.60%
500	96,925	106,385	9,460	9.80%	1,163,100	1,276,620	113,520	9.80%
1,000	196,925	216,385	19,460	9.90%	2,363,100	2,596,620	233,520	9.90%
2,000	396,925	436,385	39,460	9.90%	4,763,100	5,236,620	473,520	9.90%
3,000	596,925	656,385	59,460	10.00%	7,163,100	7,876,620	713,520	10.00%
5,000	996,925	1,096,385	99,460	10.00%	11,963,100	13,156,620	1,193,520	10.00%
10,000	1,996,925	2,196,385	199,460	10.00%	23,963,100	26,356,620	2,393,520	10.00%
15,000	2,996,925	3,296,385	299,460	10.00%	35,963,100	39,556,620	3,593,520	10.00%
20,000	3,996,925	4,396,385	399,460	10.00%	47,963,100	52,756,620	4,793,520	10.00%

(参考) 改定後の基本使用料・超過使用料の構成比 ※公衆浴場用を除く

(単位：円、%、ポイント)

区分	改定前	構成比	改定後	構成比	増減比
基本使用料	577,478,000	9.7%	598,477,200	9.2%	▲ 0.5
超過使用料	5,379,048,614	90.3%	5,928,368,359	90.8%	0.5
合計	5,957,246,614	100.0%	6,526,845,559	100.0%	

<パターン③-3の特徴>

- ・③-2 から一部を基本使用料に配賦したので、有収水量の増減による影響は若干改善されている。
- ・中間層で増加率の上下が入れ替わるため、最も使用者が多い水量帯への影響よりも増加率が低くなる水量帯が存在※する。
※③-2 よりも顕著
- ・累進度は若干改善している。

■パターン④ 増収見込額を基本使用料・超過使用料に概ね平均的に配賦

①一般用 (単位：円)

増収見込額	570,522,826
配賦後見込額	569,997,667
判定	OK

②公衆浴場用 (単位：件、㎡、円)

	単価	数量	合計
基本使用料	0	6	0
超過使用料	20	36,000	720,000
合計			720,000

③合計 (単位：円、%、㎡)

	R8-R11合計	単価
使用料(改定後)	6,527,964,281	159.99
使用料(改定前)	5,957,246,614	146.00
平均改定率		9.60%
判定	OK	
(参考)有収水量	40,803,059	

(単位：円、%、倍)

区分	改定前	配賦額	改定後	増減率
基本使用料	550	52	602	9.50%
0㎡～20㎡	90	8	98	8.90%
21㎡～50㎡	150	14	164	9.30%
51㎡～100㎡	170	17	187	10.00%
101㎡～200㎡	185	19	204	10.30%
201㎡～	200	21	221	10.50%
累進度	2.22		2.26	

(単位：件、円)

算定基礎	数量
調定件数	1,049,960
0㎡～20㎡	17,626,441
21㎡～50㎡	13,423,487
51㎡～100㎡	3,426,257
101㎡～200㎡	813,661
201㎡～	5,369,213
合計	40,659,059

(単位：円)

増収見込額	金額
基本使用料	54,597,920
0㎡～20㎡	141,011,528
21㎡～50㎡	187,928,818
51㎡～100㎡	58,246,369
101㎡～200㎡	15,459,559
201㎡～	112,753,473
合計	569,997,667

◆配賦割合・配賦額

(単位：%、円)

基本	配賦割合	9.6%
使用料	配賦額	54,597,920
超過	配賦割合	90.4%
使用料	配賦額	515,399,747

◎使用料早見表

(単位：㎡、円、%)

使用水量 /1か月	月額				年額			
	改定前	改定後	増加額	増加率	改定前	改定後	増加額	増加率
10	1,175	1,281	106	9.00%	14,100	15,372	1,272	9.00%
20	2,675	2,921	246	9.20%	32,100	35,052	2,952	9.20%
30	4,275	4,676	401	9.40%	51,300	56,112	4,812	9.40%
50	7,675	8,416	741	9.70%	92,100	100,992	8,892	9.70%
100	16,925	18,616	1,691	10.00%	203,100	223,392	20,292	10.00%
500	96,925	107,016	10,091	10.40%	1,163,100	1,284,192	121,092	10.40%
1,000	196,925	217,516	20,591	10.50%	2,363,100	2,610,192	247,092	10.50%
2,000	396,925	438,516	41,591	10.50%	4,763,100	5,262,192	499,092	10.50%
3,000	596,925	659,516	62,591	10.50%	7,163,100	7,914,192	751,092	10.50%
5,000	996,925	1,101,516	104,591	10.50%	11,963,100	13,218,192	1,255,092	10.50%
10,000	1,996,925	2,206,516	209,591	10.50%	23,963,100	26,478,192	2,515,092	10.50%
15,000	2,996,925	3,311,516	314,591	10.50%	35,963,100	39,738,192	3,775,092	10.50%
20,000	3,996,925	4,416,516	419,591	10.50%	47,963,100	52,998,192	5,035,092	10.50%

(参考) 改定後の基本使用料・超過使用料の構成比 ※公衆浴場用を除く

(単位：円、%、ポイント)

区分	改定前	構成比	改定後	構成比	増減比
基本使用料	577,478,000	9.7%	632,075,920	9.7%	0.0
超過使用料	5,379,048,614	90.3%	5,895,168,361	90.3%	0.0
合計	5,957,246,614	100.0%	6,527,244,281	100.0%	

<パターン④の特徴>

- ・ 平均改定率10%に収まるよう概ね平均的に配賦しているため、有収水量の増減による影響は現行使用料とほぼ変わらない。
- ・ 増減率が10%を超える使用水量帯が存在する。
- ・ 累進度は若干上がっている。

■パターン④-2 ④から全ての水量区分で10%を超えないよう調整

①一般用 (単位：円)

増収見込額	570,522,826
配賦後見込額	561,714,873
判定	OK

②公衆浴場用 (単位：件、m³、円)

	単価	数量	合計
基本使用料	0	6	0
超過使用料	20	36,000	720,000
合計			720,000

③合計 (単位：円、%、m³)

	R8-R11合計	単価
使用料(改定後)	6,519,681,487	159.78
使用料(改定前)	5,957,246,614	146.00
平均改定率		9.40%
判定	OK	
(参考)有収水量	40,803,059	

(単位：円、%、倍)

区分	改定前	配賦額	改定後	増減率
基本使用料	550	50	600	9.10%
0m ³ ~20m ³	90	8	98	8.90%
21m ³ ~50m ³	150	14	164	9.30%
51m ³ ~100m ³	170	17	187	10.00%
101m ³ ~200m ³	185	18	203	9.70%
201m ³ ~	200	20	220	10.00%
累進度	2.22		2.24	

(単位：件、円)

算定基礎	数量
調定件数	1,049,960
0m ³ ~20m ³	17,626,441
21m ³ ~50m ³	13,423,487
51m ³ ~100m ³	3,426,257
101m ³ ~200m ³	813,661
201m ³ ~	5,369,213
合計	40,659,059

(単位：円)

増収見込額	金額
基本使用料	52,498,000
0m ³ ~20m ³	141,011,528
21m ³ ~50m ³	187,928,818
51m ³ ~100m ³	58,246,369
101m ³ ~200m ³	14,645,898
201m ³ ~	107,384,260
合計	561,714,873

◆配賦割合・配賦額

(単位：%、円)

基本	配賦割合	9.3%
使用料	配賦額	52,498,000
超過	配賦割合	90.7%
使用料	配賦額	509,216,873

◎使用料早見表

(単位：m³、円、%)

使用水量 /1か月	月額				年額			
	改定前	改定後	増加額	増加率	改定前	改定後	増加額	増加率
10	1,175	1,280	105	8.90%	14,100	15,360	1,260	8.90%
20	2,675	2,920	245	9.20%	32,100	35,040	2,940	9.20%
30	4,275	4,675	400	9.40%	51,300	56,100	4,800	9.40%
50	7,675	8,415	740	9.60%	92,100	100,980	8,880	9.60%
100	16,925	18,565	1,640	9.70%	203,100	222,780	19,680	9.70%
500	96,925	106,565	9,640	9.90%	1,163,100	1,278,780	115,680	9.90%
1,000	196,925	216,565	19,640	10.00%	2,363,100	2,598,780	235,680	10.00%
2,000	396,925	436,565	39,640	10.00%	4,763,100	5,238,780	475,680	10.00%
3,000	596,925	656,565	59,640	10.00%	7,163,100	7,878,780	715,680	10.00%
5,000	996,925	1,096,565	99,640	10.00%	11,963,100	13,158,780	1,195,680	10.00%
10,000	1,996,925	2,196,565	199,640	10.00%	23,963,100	26,358,780	2,395,680	10.00%
15,000	2,996,925	3,296,565	299,640	10.00%	35,963,100	39,558,780	3,595,680	10.00%
20,000	3,996,925	4,396,565	399,640	10.00%	47,963,100	52,758,780	4,795,680	10.00%

(参考) 改定後の基本使用料・超過使用料の構成比 ※公衆浴場用を除く

(単位：円、%、ポイント)

区分	改定前	構成比	改定後	構成比	増減比
基本使用料	577,478,000	9.7%	629,976,000	9.7%	0.0
超過使用料	5,379,048,614	90.3%	5,888,985,487	90.3%	0.0
合計	5,957,246,614	100.0%	6,518,961,487	100.0%	

<パターン④-2の特徴>

- ・平均改定率10%に収まるよう概ね平均的に配賦しているため、有収水量の増減による影響は現行使用料とほぼ変わらない。
- ・全ての単価で増加率が10%を超えないため、使用水量帯毎の増加率の偏りが最も小さい。
- ・累進度は若干上がっている。
- ・他のパターンより若干、平均改定率が低い。

■パターン④-3 ④から5円刻みに調整

①一般用 (単位：円)

増収見込額	570,522,826
配賦後見込額	544,664,730
判定	OK

②公衆浴場用 (単位：件、m³、円)

	単価	数量	合計
基本使用料	0	6	0
超過使用料	20	36,000	720,000
合計			720,000

③合計 (単位：円、%、m³)

	R8-R11合計	単価
使用料(改定後)	6,502,631,344	159.37
使用料(改定前)	5,957,246,614	146.00
平均改定率		9.20%
判定	OK	
(参考)有収水量	40,803,059	

(単位：円、%、倍)

区分	改定前	配賦額	改定後	増減率
基本使用料	550	60	610	10.90%
0m ² ~20m ²	90	5	95	5.60%
21m ² ~50m ²	150	15	165	10.00%
51m ² ~100m ²	170	20	190	11.80%
101m ² ~200m ²	185	20	205	10.80%
201m ² ~	200	20	220	10.00%
累進度	2.22		2.32	

(単位：件、円)

算定基礎	数量
調定件数	1,049,960
0m ² ~20m ²	17,626,441
21m ² ~50m ²	13,423,487
51m ² ~100m ²	3,426,257
101m ² ~200m ²	813,661
201m ² ~	5,369,213
合計	40,659,059

(単位：円)

増収見込額	金額
基本使用料	62,997,600
0m ² ~20m ²	88,132,205
21m ² ~50m ²	201,352,305
51m ² ~100m ²	68,525,140
101m ² ~200m ²	16,273,220
201m ² ~	107,384,260
合計	544,664,730

◆配賦割合・配賦額

(単位：%、円)

基本	配賦割合	11.6%
使用料	配賦額	62,997,600
超過	配賦割合	88.4%
使用料	配賦額	481,667,130

◎使用料早見表

(単位：m³、円、%)

使用水量 /1か月	月額				年額			
	改定前	改定後	増加額	増加率	改定前	改定後	増加額	増加率
10	1,175	1,255	80	6.80%	14,100	15,060	960	6.80%
20	2,675	2,905	230	8.60%	32,100	34,860	2,760	8.60%
30	4,275	4,680	405	9.50%	51,300	56,160	4,860	9.50%
50	7,675	8,480	805	10.50%	92,100	101,760	9,660	10.50%
100	16,925	18,730	1,805	10.70%	203,100	224,760	21,660	10.70%
500	96,925	106,730	9,805	10.10%	1,163,100	1,280,760	117,660	10.10%
1,000	196,925	216,730	19,805	10.10%	2,363,100	2,600,760	237,660	10.10%
2,000	396,925	436,730	39,805	10.00%	4,763,100	5,240,760	477,660	10.00%
3,000	596,925	656,730	59,805	10.00%	7,163,100	7,880,760	717,660	10.00%
5,000	996,925	1,096,730	99,805	10.00%	11,963,100	13,160,760	1,197,660	10.00%
10,000	1,996,925	2,196,730	199,805	10.00%	23,963,100	26,360,760	2,397,660	10.00%
15,000	2,996,925	3,296,730	299,805	10.00%	35,963,100	39,560,760	3,597,660	10.00%
20,000	3,996,925	4,396,730	399,805	10.00%	47,963,100	52,760,760	4,797,660	10.00%

(参考) 改定後の基本使用料・超過使用料の構成比 ※公衆浴場用を除く

(単位：円、%、ポイント)

区分	改定前	構成比	改定後	構成比	増減比
基本使用料	577,478,000	9.7%	640,475,600	9.9%	0.2
超過使用料	5,379,048,614	90.3%	5,861,435,744	90.1%	▲0.2
合計	5,957,246,614	100.0%	6,501,911,344	100.0%	

<パターン④-3の特徴>

- ・5円刻みで特に0~20m³を低く設定せざるを得ず、現状の負担感から大きく変わる。
- ・5円刻みで累進させたため、他のパターンより累進度は大きく上がっている。
- ・中間層で増加率の上下が入れ替わる。

【参考】各パターンの増加率

③-2 ③-3 ④ ④-2 ④-3

